

ノートルダム清心女子大学

情報デザイン学部

体験授業参加型入試

＼ こんな方におすすめ ＼

手に職を
つけたい

データに
強くなりたい

社会
生活・経済
に興味がある

オープンキャンパスにご参加下さい！

日程： 2024年7月21日，8月10日，25日

場所： ノートルダム清心女子大学

内容： ブロック型プログラミングの体験

対象： 受験生 ※ご家族も一緒にどうぞ

経験： 不要 ※初心者大歓迎

持参： 筆記用具・USBメモリ

【問い合わせ先】

ノートルダム清心女子大学入試広報部

TEL: 086-255-5585

E-mail: apoffice@post.ndsu.ac.jp

▶WEBサイトは
こちらから



体験授業参加型入試とは？



- 総合型選抜: 専願 口頭(活動)重視型の入試の1つ
 - 「プレゼンテーション型」と「体験授業参加型」がある
- 「プログラミング」+「面接」による新しい方式の入試
- 7・8月オープンキャンパス「体験授業」への参加が前提
 - 体験授業に参加できない方への配慮(ビデオ配信予定)
 - 体験授業は情報デザイン学部正規授業科目(一部を受講)

なぜ体験授業参加型入試？



- 「情報」は従来の教科・科目の枠を越えた科目
 - 教科・科目の偏差値ではない指標が求められる
- 体験授業を通して、受験生が「情報」を理解・把握できる
 - 体験により「情報」を理解・把握し、受験の判断材料にできる
- 「情報」の楽しさを体験する
 - 情報＝数学＝難しい、といった先入観を払拭する

体験授業の内容



- 正規授業科目「プログラミング入門Ⅰ」の一部を受講(予定)
- ブロック型言語によるビジュアルなプログラムの作成
 - プログラムモジュールのブロックを用いてプログラムを構成
- 事前知識は不要
 - 情報デザイン学部の講師が丁寧に教授
- 体験授業の時間は40分
 - 新学棟の最新PC演習室を利用



体験授業・出願の資格



- 体験授業の参加資格
 - 学年・人数の制限なし
 - ※参加者多数の場合、受験生を優先(PCの台数に限り)
- 出願の資格
 - 7・8月のオープンキャンパス「体験授業」参加の高校3年生・卒業生
 - 調査書の「全体の学習成績状況」が出願時3.0以上

プログラム作成のポイント



- やりたいことは何か？作りたいものは何か？
- やりたいことができるプログラムになっているか？
- プログラムの実現方法に工夫があるか？
 - ブロックをたくさん使う、命令を組み合わせる、関数を使うなど
- 自由な発想でユニークなプログラムを作る
- 既存のプログラムを参考に工夫を凝らしたプログラムを作る

プレゼンテーション型 VS 体験授業参加型

	オープンキャンパス	入試項目
プレゼン型		・ プレゼンテーション ・ 面接
体験授業型	参加前提 (ビデオ可)	・ プレゼンテーション ・ プログラム作成 ・ 面接

体験授業参加型入試のポイント



- 事前知識は不要
 - 必要なのは体験授業とプログラムの作成を通して学ぶ
- 熱意や挑戦する姿勢も評価
 - プログラミングの技能だけを見るわけではない
- 正解がないプログラム作成の課題
 - 自由な発想で自分の作りたいプログラムを作成する(予定)

受験の手順

- オープンキャンパスで「体験授業」に参加(7・8月)
 - 体験授業(6回予定)の内容はすべて同一
 - 体験授業に参加できなかった方への配慮(ビデオ配信予定)
- 出願: 願書の提出
 - 本学のWebサイトから願書を提出(受験料)
 - 受験票の取得



試験内容



- プレゼンテーション: 15分
 - 作成したプログラムを動かし、プレゼンテーションを行う
 - プログラムはUSBメモリにて試験場に持参する ※PCは不要
 - 発表内容にプログラムの作成で工夫した点、苦労した点を入れる
- 面接: 10分
 - 志望理由書の記載内容を中心にした面接
- 配点: プレゼンテーション・面接(100点) + 調査書(100点)